



1年学年だより

発行日：平成 31 年 3 月 25 日 (月)

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：磯部 修一 NO. 11

Society 5.0 に生きる

校長 磯部 修一

AI 技術の発達により自動で運転される車や会話をするロボット、介護をするロボットなどが話題になっています。将来、AI やロボットによって多くの仕事が代替され、人間の負担が軽減されることが予想される一方、多くの失業者が生まれるのではないかなどと言われたりもします。

人類は Society 1.0 狩猟社会から Society 2.0 農耕社会、Society 3.0 工業社会を経て現代の Society 4.0 情報社会に至っています。そして次の大きな変革として Society 5.0 が訪れようとしています。

「Society 5.0 に向けた人材育成～社会が変わる、学びが変わる～」(平成 30 年 6 月 5 日 Society 5.0 に向けた人材育成に係る大臣懇談会 新たな時代を豊かに生きる力の育成に関する省内タスクフォース 文部科学省)には次のようなことが書かれています。

○Society 5.0 とは、「サイバー空間とフィジカル（現実）空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会」

○Society 5.0 を実現する鍵となる AI とその基礎となる数学や情報科学等に関する研究開発と教育が、日本は米国や中国等に比べて立ち遅れている。

○私たちが目指すべき社会は、経済性や効率性、最適性だけを追求するのではなく、あくまでも人間を中心として、一人一人が他者との関わりの中で「幸せ」や「豊かさ」を追求できる社会。

○人間らしく豊かに生きていくために必要な力は次の三つ。

- ① 文章や情報を正確に読み解き、対話する力
- ② 科学的に思考・吟味し活用する力
- ③ 価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探求力

○我が国の義務教育では、今後とも、Society 5.0 を見据え、基礎的読解力、数学的思考力などの基盤的な学力や情報活用能力を、すべての児童生徒が習得できるよう、新学習指導要領の着実な実施が必要である。

○学校や学びの在り方に関しては、「〇〇だけ」構造からの脱却が求められる。例えば、「教師だけ」が指導に携わる学校から、教師とは異なる知見を持つ人々と連携・協働し、「開かれた教育課程」を実現する学校へ。「同一内容だけ」児童生徒に教える教育から、「個々人の特性」に応じた教育へ、などの転換が求められる。

生徒たちが、Society 5.0 において人間らしく豊かに生きていく力を身に付けることができるように、学校での教育の在り方を考えていきます。

EGG ゼミ☆ポスターセッション発表会

3月9日(土)にEGGゼミポスターセッション発表会が行われました。1年生のEGGゼミの集大成です。EGGゼミ全体のテーマは「世界を幸せにする第一歩」で、後期はグループ単位でテーマを設定して、実際に体験してみる、インタビューしてみる、という実践編となりました。10月から12月にかけて実践計画作りと活動、1月から2月にかけてポスター作り、発表準備というスケジュールで進めてきました。

活動の中には、期せずしてうまくいったこともあれば、思い通りにいかなかったこともありました。しかし「うまくいかなかったことから学ぶ」姿勢をもって、挑戦し続け、発表まで仕上げることができました。当日は保護者の方などたくさんの人の前で、自分たちが実践してきたことや調べてきたことを、聞き手が理解しやすいようにポスターを工夫したり、実物を見せたり、クイズを用意したりと、工夫を凝らした発表ができました。



この1年を振り返って(2年生に向けて)

～学級委員より～

1組

「みんなで一緒に楽しめます。私たち学級委員に「大」と声をかけてくれる優しいクラスです。レクをしようとなったときは、みんなで楽しもうとするところは1組のいいところだと思います。しかしながら、最近は慣れからくるのか、メリハリがつけられていない場面があります。この春休みの間に2年生になったらどうしたいか自分たちで考える必要があります。とにかく、とても楽しいクラスで幸せでした。



クラス」になったと思い
変そうだね。大丈夫？」

2組

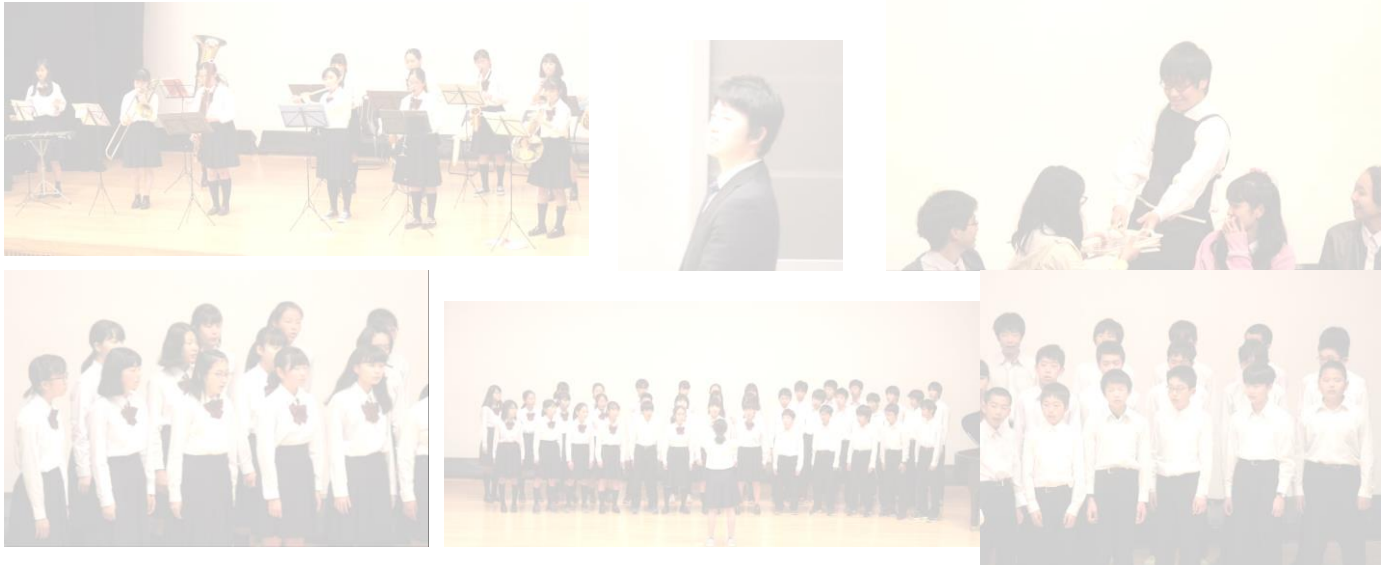
1年間を通して、私たち2組は団結力がすごかったです。特に行事には声をかけ合い協力して取り組みました。学級委員として、うまくいかないこともあったけれどいろいろな人に支えられて、1年間やってこれたと思います。来年からは、たくさんの視点からクラス、学年を見つめて、良い7期生をつくっていきたくらいなと思います。4月には8期生が入学してきます。手本となる先輩を目指しましょう。1年間ありがとうございました。

3組

学級委員は生徒会本部との架け橋となる大切な役割があることを知ることができました。本部の先輩が学校全体のために考えたことをクラスに伝え、理解してもらう。クラスの状況を本部に伝え、次の企画に生かしてもらうなど。そんな中、このような活動はクラスのみなの支えがなければできないということも知れました。みんなはどんな時でも、私たちを手伝い、見守り、支えてくれました。これからは、どんな立場になっても自分が果たすべきことを全うし、仲間を支えていけるようになりたいです。

4組

4組はよく言えばにぎやかで、とっても楽しかったので良かったです。もうちょっとおしとやかになれるともっとよかったかも(笑) 2年生になると同じクラスになれる人、なれない人がいると思いますが、4組での思い出を忘れずに、かっこいい先輩になれるように頑張りましょう。



姫のひとりごと

22日(金)は5期生の卒業式でした。高校に進学しても、先輩たちとはまた会えるのですが、卒業式は大きな節目です。義務教育が修了し、これからは自分の意志で勉強をしていくのです。

人生にはいくつかの節目があります。一年前、みなさんが中学に入学したのも一つの節目でした。あと一週間もすると、みなさんは2年生に進級し、8期生を迎える立場になります。節目を大切に、成長の機会にしてほしいと思います。

◆◆新年度のお知らせ◆◆

始業式・入学式は**4月5日(金)**です。午前中に始業式が行われ、その後、入学式の準備を行い、午後から入学式に参加して校歌を披露します。お弁当の準備をお願いします。

登校時間：8：30～**くすのき広場で新クラスの発表を行います。**

持ち物：連絡票のクリアファイル(表紙は残す)、体育館履き、筆記用具、昼食、保健関係書類(保健調査票、防災カード、眼科保健調査票の3点)

下校時間：入学式に参加するため、15：40以降となります。